

# 平成27年度学校教育目標等における到達度の検証について（教職員対象）自己評価

1 項目に対する到達度検証  
 到達度・・・（4＝十分 3＝おおむね十分 2＝不十分 1＝まったく不十分）

項目	項目の内容	評価の観点	達成度＝平均
重点目標	1 「確かな学力」の向上を図る ①生徒への学力の保証 ②学習意欲を喚起する授業	1 生徒の実態に即し、基礎的・基本的な内容が身につくような教科指導をしている	3.18 (3.08)
		2 年間授業日数・各教科の年間授業時数の確保と授業改善に努めている	3.26 (3.30)
	2 好ましい人間関係の形成・豊かな心の育成 ①成就感・達成感を体感させる教育活動 ②相談体制の強化と言語環境の整備	1 分掌や学年組織で連携を図り、生徒に成就感や達成感を味わわせる教育活動になるように努めている	2.95 (2.85)
		2 生徒に適切なコミュニケーション能力を身に付けさせるため、日頃から言語環境の整備に努めている	2.87 (2.85)
	3 地域から信頼される学校づくりに努める	1 生徒や保護者からの相談や、地域住民からの要望・意見などに対し、誠実に対応するように努める	3.13 (3.23)

項目	評価の観点	達成度＝平均
具体的実践課題 学習指導	1 基礎学力の定着と学習意欲の向上に向け、授業形態や評価方法について工夫や改善に努めている	3.13 (3.09)
	2 生徒に基礎学力が身に付き、学習意欲が向上するよう指導している	3.24 (3.06)
	3 授業規律の確立に努めるとともに、学習習慣が身に付くよう指導している	3.13 (3.04)
	4 教科指導にあたっては、学年や教科部会等の連携、協力や理解が十分えられるように指導している。	3.05 (2.93)

項目	評価の観点	達成度＝平均	
具体的実践課題 生徒指導	1 生徒指導に関して、家庭や関係機関との連携を図りながら指導している	3.13 (3.19)	
	2 生徒が抱える悩みやいじめの早期発見に努め、問題が発生した場合は、適切に指導している	3.00 (3.09)	
	進路指導	1 進路指導について共通理解を図り、全校的な連携や協力がなされるよう指導している	3.24 (2.91)
		2 生徒は進路意識を高めるとともに、生徒が進んで自己実現を図るよう指導している	3.21 (2.94)
	協働体制	1 教育活動を行うにあたり、常に協働意識を持つとともに、学校経営に参画する気持ちで取り組んでいる	2.95 (2.91)
		2 前例踏襲にこだわらず、前年度の反省を生かしながら、職務内等の見直しや改善に取り組んでいる	2.92 (2.92)

( ) 内は昨年度